

平成13年度第1回幹事会報告

2001年4月19日

於：社会保険神戸中央病院

[報告・協議事項]

事務局（総務・会計）：(1)会員異動；「図書館員の掲示板」記事参照 (2)第3回EBM情報システム・ワーキンググループ会議（3/23 京都大学大学院医学研究科）(3)会長交替挨拶状、役員委嘱願状の発送（4/2）(4)会員へ会費請求（4/18）(5)ISIセミナー「ハイブリッドな学術情報の評価」（4/18 大阪市立大医学部）3名参加 (6)第78回近畿地区医学図書館協議会例会（4/27 京都府立医大）小田中徹也、山室真知子出席 (7)第72回日本医学図書館協会総会（5/17-18 宇都宮：独協医大）小田中徹也、山室真知子出席予定 (8)医学情報サービス研究大会（6/23-24 松山）大橋真紀子発表予定。テーマ「京都大学大学院医学研究科と近畿病院図書室協議会における、EBM情報システム・ワーキンググループ活動－中間報告－」

研修部：第95回研修会（3/22 国立京都病院）参加者29名

会誌編集部：会誌21巻1、2号記事企画と編集状況報告。1号は「病院図書館の可能性を探る」を特集とし、2号は「総会報告」と「相互貸借」を小特集とする。その他、「病院図書館」のISSNの件、会誌送付用名簿、会員名簿の記載、投稿原稿の扱い等について報告と協議があった。

統計調査部：報告事項特になし

目録編集部：総合目録2002年改訂版発行について

て、次回幹事会にて「準備案」を出してもらおう。現行目録2001版作成の作業開始を了承。

[協議・決定事項]

(1) 幹事・会員役割分担：

総務：山崎捷子 会計：松本純子

研修部：○林伴子、神田智香子、中村雅子、亀井真由美、田中文子、北川佳世子

会誌編集部：○森川治美、瀬戸嘉枝、春日井泉江、大橋真紀子、濱口恵子、大仲牧、中嶋和子、前田元也

統計調査部：○山崎捷子、木下久美子

目録編集部：○山室真知子、西村和代

ホームページ編集：小田中徹也、須井麻由美（○は、部長）

(2) 共同事業について：

第27回総会決定を受け、病図協側共同事業関係者の出席も得て協議した。結果は、別掲「平成13年度病図協第1回幹事会における、共同事業の取り扱いについての協議結果報告」参照。これを4月24日、病院図書室研究会と共同事業関係者にも報告した。

(3) 著作権について：

幹事および会員からも著作権問題を会として取組んでいくべきだとの意向が出されていた。また、(株)サンメディアの松下茂氏から著作権に関する最近の動向について説明を受けた。その結果、著作権の適正な運用のため、関係機関や団体と折衝し、病院図書館の立場を説明し理解を求めていくことにした。

なお、雑誌「コピーライト」を会として購読することについては、発行団体の目的や価格などを確め、購読後の扱い方を定めてから決めることにした。